

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2018年5月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 世界インパクト投資マザーファンド 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■実質的な運用は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが行います。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 世界インパクト投資マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年8月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</div>

世界インパクト 投資ファンド (資産成長型)

【愛称:Better World】

【運用報告書(全体版)】

(2023年8月11日から2024年8月13日まで)

第 7 期


決算日 2024年8月13日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入 比率	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税 分 配 金	込 金	期 騰 落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期 (2020年8月11日)	11,158	0	13.3	110.16	14.3	91.6	3.7	8,044
4期 (2021年8月10日)	15,817	0	41.8	150.62	36.7	89.3	6.0	25,794
5期 (2022年8月10日)	15,289	0	△ 3.3	163.69	8.7	89.1	6.4	42,108
6期 (2023年8月10日)	16,449	0	7.6	190.91	16.6	94.6	2.4	45,912
7期 (2024年8月13日)	18,619	0	13.2	227.88	19.4	95.9	2.0	45,862

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率		
(期 首) 2023年 8月10日	16,449	—	190.91	—	94.6	2.4
8月末	16,510	0.4	194.59	1.9	95.0	2.1
9月末	15,861	△ 3.6	190.39	△ 0.3	94.3	2.2
10月末	15,008	△ 8.8	184.08	△ 3.6	94.8	1.8
11月末	16,527	0.5	197.67	3.5	95.5	2.1
12月末	17,274	5.0	200.96	5.3	95.8	1.9
2024年 1月末	17,472	6.2	211.74	10.9	96.6	1.9
2月末	18,495	12.4	222.46	16.5	96.1	2.1
3月末	19,040	15.8	231.44	21.2	96.0	2.2
4月末	19,094	16.1	234.76	23.0	97.0	1.3
5月末	19,655	19.5	239.84	25.6	97.8	1.3
6月末	20,132	22.4	253.93	33.0	97.7	1.3
7月末	19,506	18.6	239.87	25.6	96.2	1.7
(期 末) 2024年 8月13日	18,619	13.2	227.88	19.4	95.9	2.0

※騰落率は期首比です。

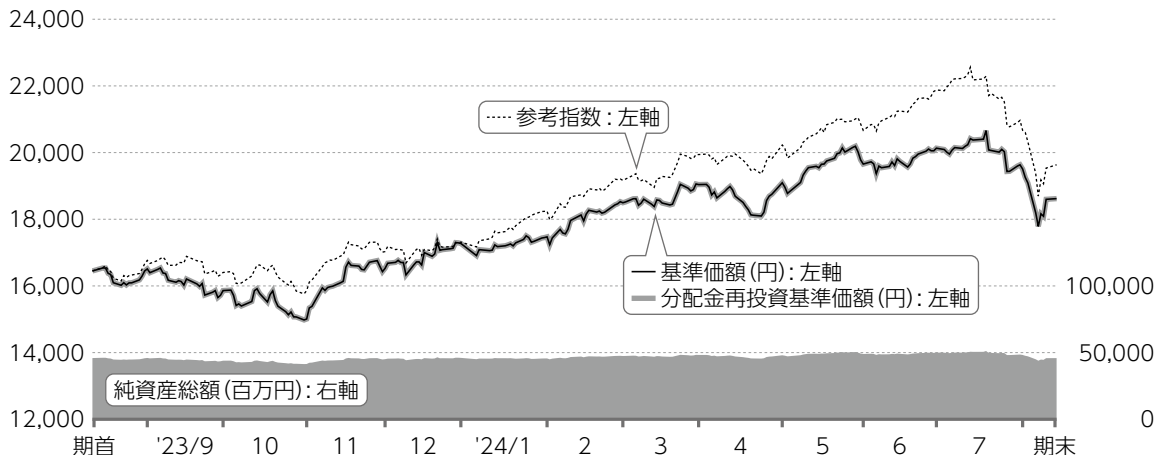
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	16,449円
期末	18,619円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+13.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から、社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行いました。

上昇要因

- 実質的に保有している株式が上昇したこと
世界最大級のインターネットドメイン・レジストラであり、中小事業者向けのウェブ戦略を支援する包括的サービスを提供する米国のレンタルサーバーサービス会社ゴードディは、堅調な業績を発表したことが好感され、株価が上昇しました。
また、米国の空調管理システムメーカーであるトレイン・テクノロジーズは、市場予想を上回る2024年の業績ガイダンス（会社が発表する業績予想）と株主還元策を発表したことが好感され、株価が上昇しました。
そして、特権アクセス管理（PAM；組織の情報システムにおける重要なシステム設定やファイル操作を認められた管理者権限アカウントの保護管理）に特化したイスラエルのセキュリティソフトウェア企業であるサイバーアーク・ソフトウェアの株価は、高い成長率と市場予想を上回る業績を発表したことが好感され、株価が上昇しました。
- 日本と海外の中央銀行の政策の格差などから、実質的な投資国通貨が対円で上昇したこと

下落要因

● 実質的に保有している株式が下落したこと

患者と地域のプライマリーケア医師（PCP）とを繋ぐプラットフォームを提供する米国のヘルスケア・サービス企業のアジロン・ヘルスは、市場予想を下回る業績を発表したことに加え、通期の業績ガイダンスを引き下げたことが嫌気され、株価が下落しました。

また、飼料や栄養成分の加工、バイオ燃料の製造を手掛ける米国企業のダーリン・イングレディエントスは、業績が悪化し、株価が下落しました。

米国の遺伝子機能・変異の解析ツール開発会社であるイルミナは、アクティビスト（物言う株主）との対立、経営者の交代など、企業経営を巡る不確実性が高まったことが嫌気されて、株価が下落しました。

投資環境について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

株式市場は、上昇しました。為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

グローバル株式市場

米国の力強い経済を示す経済指標の結果を受け、利下げ期待が後退し下落する場面や、中東情勢の緊迫化、米中对立の激化と米国大統領選挙を巡る不確実性等のマクロ要因が意識され下落する場面がありました。しかし、期を通して見ると、注目を集めた生成AI関連株や半導体銘柄が上昇をけん引しました。

期末では日銀が金利引き上げを発表し、円キャリー資金の巻き戻しが懸念され急落しましたが、その後の日銀のハト派（景気を重視する立場）的な発言を受けて上昇に転じました。

為替市場

米ドル・円は米ドル高・円安となりました。総じて堅調な経済指標が続く中、FRB（米連邦準備制度理事会）の引締めの姿勢の継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。

日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

ポートフォリオについて（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

当ファンド

主要投資対象である「世界インパクト投資マザーファンド」を高位に組み入れました。

世界インパクト投資マザーファンド

●個別銘柄

処方薬やワクチン、動物用健康商品を扱うグローバル・ヘルスケア商品会社のメルクの新規購入を実施しました。

一方、米国の住宅向け窓及びドアメーカーのPGTイノベーションズの全売却を実施しました。

●ポートフォリオの特性

国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）における17の目標のうち、「衣食住の確保」、「生活の質向上」、「環境問題」の3つのカテゴリーに注目して投資を行いました。

また、この3つのカテゴリーの中から、それぞれ3～4種類の投資テーマを設定し、11の投資テーマに基づき、地球環境問題や世界の社会的課題の解決につながる革新的な技術や事業を手掛け、新しい市場を切り開いているインパクト企業に厳選投資しました。

ザイレム

水問題の解決に注力する水処理技術のリーディングカンパニー。上下水道用の製品やソリューションの提供により効率的な水浄化サイクルの実現に取り組む同社は、エヴォクア・ウォーター・テクノロジーを買収したことで、産業向け高純度の水の提供や、産業排水の処理、上水道の浄化などの分野が事業ポートフォリオに加わり、水問題に関して多角的なアプローチができる点を社会的インパクトとして評価しています。

KPI（重要業績評価指標）：2019年以来再利用可能に処理した水の量（単位：十億立方メートル）

組入上位銘柄

ボストン・サイエンティフィック

心血管疾患治療の分野におけるリーディング・プレーヤーである同社は、開胸手術により患者への負担を軽減することができる低侵襲治療に用いられる埋め込み型デバイスやバルーンカテーテルを製造・販売しており、患者の生活の質の向上に貢献する点を社会的インパクトとして評価しています。

KPI：同社のサービスを受けた患者数

● E S G (インパクト投資) を主要な要素として選定する投資対象への組入比率 (対純資産総額、時価ベース)

投資テーマに貢献すると評価される企業の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年7月31日時点の実際の組入比率は97.5%です。

● インパクト投資に関する達成状況

当ファンドの実質的な運用を担うウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー（以下、「ウエリントン」といいます）が運用するインパクト投資の株式戦略で2023年1月1日から2023年12月31日までの期間で達成したインパクト投資の成果事例としては、以下のものが挙げられます。

- 発展途上国の1億8,100万人以上にデジタルへのアクセスを実現
- 再生可能エネルギーの生産により9,090万トンの温室効果ガスを削減、130テラワットの再生可能エネルギーに相当
- 約14.5万戸の低価格帯住宅を供給または融資
- サイバーセキュリティの技術と機器で70万件以上の企業または個人の情報を保護
- 2億1,300万人以上の患者にヘルスケア製品・サービスを提供
- 5,180万人の教育、職業訓練、就労機会を支援
- 資源の効率化により約6億120万トンの温暖化ガス排出量を削減
- 54億立方メートル以上の水を供給または浄化処理
- 十分なサービスを受けられていない個人および企業の9,740万人に金融サービスを提供

※ 上記達成状況の計測に関する留意事項

- ・ 保有銘柄企業がインパクトに関するK P Iを開示していない場合は、上記の集計統計には含まないことで保守的に見積もっている場合があります。
- ・ インパクトに関するK P Iは全て、一般に入手可能な情報から入手したものです。上記の計算においてファンドの所有持分を考慮しておりません。これは、当戦略が投資する企業のインパクトの100%を表すものとしております。
- ・ 集計されたK P Iは、当戦略が関連すると考える基準を起点としております。これらはいくまで参考であり、社会と環境に提供される便益に関する当戦略のK P Iの同等性を示唆するものではありません。
- ・ 上記計測期間におけるデータが未入手である場合は前年のデータを使用することがあります。

- ・上記計数は、当戦略の代表口座に関するものであり、情報提供のみを目的としております。将来、変更される可能性があり、将来のポートフォリオの特性やリターンを示すものではありません。

※上記の記載内容に関しては後述の「留意事項」をご参照ください。

● E S G (インパクト投資) を主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

ウエリントンのスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

E S Gは、1つまたは複数の環境、社会、コーポレート・ガバナンスの問題を指す広義な用語です。ウエリントンでは、E S Gを投資判断のために適切に評価すべき数多くの要素の中の1つとして考え、E S Gの分析とインテグレーションは、投資リターンの向上とリスクの軽減の両方に貢献すると考えています。

E S G分析

ウエリントンのE S G分析は独立した専門チーム(E S Gリサーチチーム)に一元化されており、すべてのポートフォリオ・マネージャーと運用チームが利用できます。このようにして、E S G分析は共有された責任として位置付けられています。

E S Gリサーチチームは、E S G分析と見通しの精度を高め、それらを各運用チームに共有することを主眼とするグローバルな専門チームで、セクターごとに分けられたスペシャリストで構成されています。

E S Gアナリストは、各々のカバレッジの中から重要と判断される項目についてボトムアップの分析を行い、グローバル産業アナリストやクレジットアナリストと緊密に連携してE S Gの各項目に関する情報を収集し、運用チームが一連の考察をそれぞれの運用アプローチに組み込めるよう支援します。

運用体制

ウエリントンでは、各運用チームの裁量を尊重するため、トップダウンで全社的な投資判断を行う最高投資責任者(C I O)を設けておりません。その代わりに、ポートフォリオ・マネージャーと運用チームは、運用アプローチの独自の投資哲学とプロセスをそれぞれ堅持し発展させていま

す。こうした体制を通じて、運用チームがお客様のために追求した運用成果を実現できると考えています。

また、異なる運用哲学を持つチームが投資アイデアを共有し闊達に意見を交わすことで、運用を取り巻く議論の強化に繋がると考えています。

インテグレーション

各運用チームは、各チームの運用アプローチに即した形で適切にESGリサーチを投資判断に組み込んでいます。多くの運用チームにとって、ESGリサーチは投資価値を評価するためのインプットや視点の一つとなっています。

ESGのインプットが各運用プロセスで持つ重み・重要性は、ESGの項目、資産の内容、運用哲学やプロセスによって大きく異なっています。運用においてESGを考慮することは、特定の証券の投資テーマやポートフォリオに占めるウェイト、議決権行使や企業とのエンゲージメント活動において明確化します。

これら個別のESG評価を行うことで、運用プロセスにおいてESGインテグレーションがより本質的なものになると考えています。

議決権行使

議決権行使は、ウエリントンのグローバル・ガイドラインに則って、投資先企業や議案の内容などの固有の状況と、企業がグッドガバナンスを遂行するという想定のもとで評価されます。

ここでは、一般的なベストプラクティスに照らし、かつ投資先企業や議案の固有の状況を加味しながら行使内容を決定します。

なお、ウエリントンのスチュワードシップ方針に関する詳細は、下記ウェブサイト(英語)をご参照ください。

<https://www.wellington.com/en/sustainability/stewardship-and-esg-integration>

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ウエリントンが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

■エンゲージメント実施件数：242件

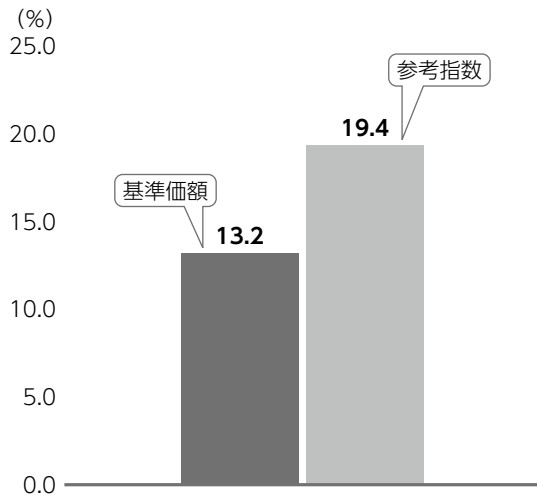
■ポートフォリオに組み入れた企業数：76社

■ポートフォリオ組入れ候補への実施：45件

※上記の記載内容に関しては後述の「留意事項」をご参照ください。

ベンチマークとの差異について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第7期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,618

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「世界インパクト投資マザーファンド」への投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指して運用を行います。

世界インパクト投資マザーファンド

継続的な調査を通じて、広範の地域および投資テーマにおいて多くの投資機会を発掘します。引き続き、投資テーマ別調査の拡大に取り組み、革新的な技術を有する企業、安定成長が見込まれる企業および継続可能な競争優位性を有する企業に注目し、ビジネス・サイクルおよび投資テーマの分散に努めます。

《留意事項》

『インパクト投資に関する達成状況』および『スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容』は、当ファンドの運用に用いられるウエリントンのインパクト投資（株式戦略）をベースとした内容となっており、当ファンドの実際の内容と異なる場合があります。

また、『インパクト投資に関する達成状況』および『スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容』は、「グローバル・インパクト・レポート」（英語版）から抜粋した内容を日本語に翻訳したものととなります。

なお、「グローバル・インパクト・レポート」は、ウエリントンが年に1回作成するレポートです。

インパクトに関する内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、上記の内容は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

3 お知らせ

約款変更について

- デリバティブ取引の利用目的の明確化と信託期間を無期限とすることに伴う約款変更を行いました。（適用日：2023年11月8日）

1万口当たりの費用明細（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	356円	1.996%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は17,832円です。
（投信会社）	(208)	(1.164)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(138)	(0.776)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(10)	(0.055)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.030	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(5)	(0.030)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	3	0.019	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(3)	(0.019)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	9	0.049	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
（保管費用）	(7)	(0.041)	
（監査費用）	(1)	(0.006)	
（その他）	(0)	(0.002)	
合計	373	2.094	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

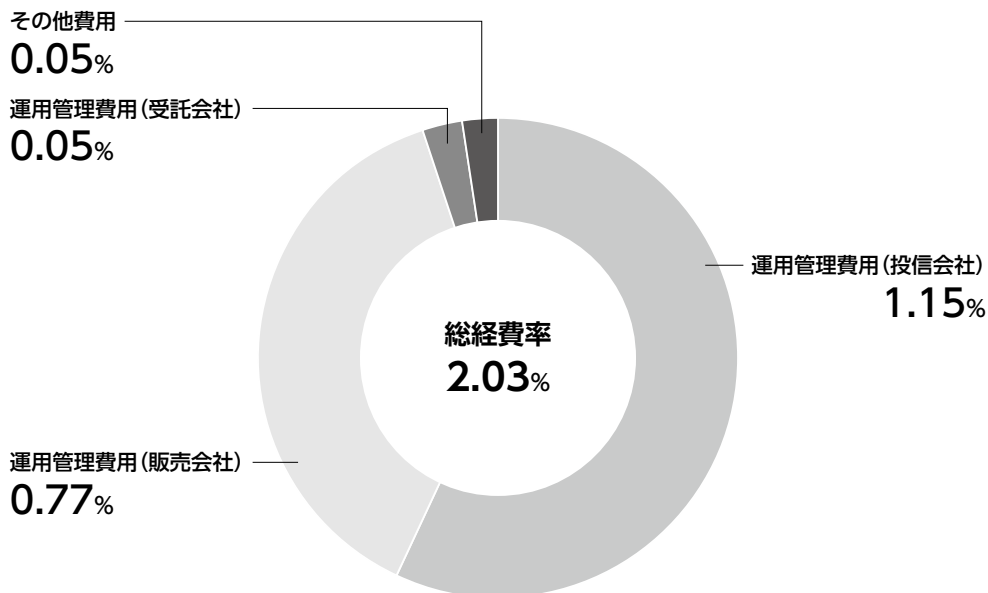
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.03%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界インパクト投資マザーファンド	千口 436,018	千円 1,182,761	千口 2,969,471	千円 8,161,325

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

項 目	当 期
	世界インパクト投資マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	67,999,042千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	81,265,084千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.83

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年8月11日から2024年8月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年8月13日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	評 価 額
	口 数	口 数	
世界インパクト投資マザーファンド	千口 18,184,011	千口 15,650,558	千円 45,652,678

※世界インパクト投資マザーファンドの期末の受益権総口数は27,138,361,915口です。

■ 投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
世界インパクト投資マザーファンド	千円 45,652,678	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	754,150	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	46,406,829	100.0

※世界インパクト投資マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（76,042,794千円）の投資信託財産総額（80,103,249千円）に対する比率は94.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.34円、1オーストラリア・ドル=96.95円、1台湾・ドル=4.537円、1イギリス・ポンド=188.09円、1スイス・フラン=170.02円、1ケニア・シリング=1.141円、1スウェーデン・クローナ=14.00円、1インド・ルピー=1.76円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・レアル=26.796円、100韓国・ウォン=10.76円、1南アフリカ・ランド=8.07円、1ボツワナ・プーラ=10.913円、1ユーロ=161.04円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年8月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	46,406,829,221円
コール・ローン等	263,491,383
世界インパクト投資マザーファンド(評価額)	45,652,678,975
未 収 入 金	490,658,863
(B) 負 債	544,227,887
未 払 解 約 金	59,363,018
未 払 信 託 報 酬	482,095,791
そ の 他 未 払 費 用	2,769,078
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	45,862,601,334
元 本	24,632,554,328
次 期 繰 越 損 益 金	21,230,047,006
(D) 受 益 権 総 口 数	24,632,554,328口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	18,619円

※当期における期首元本額27,912,999,340円、期中追加設定元本額3,145,382,610円、期中一部解約元本額6,425,827,622円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年8月11日 至2024年8月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	48,332円
受 取 利 息	60,863
支 払 利 息	△ 12,531
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,906,240,785
売 買 損 益	6,766,282,189
売 買 損 益	△ 860,041,404
(C) 信 託 報 酬 等	△ 930,453,613
(D) 当 期 繰 越 損 益 金(A+B+C)	4,975,835,504
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,920,977,405
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	12,333,234,097
(配 当 等 相 当 額)	(6,673,771,164)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,659,462,933)
(G) 合 計(D+E+F)	21,230,047,006
次 期 繰 越 損 益 金(G)	21,230,047,006
追 加 信 託 差 損 益 金	12,333,234,097
(配 当 等 相 当 額)	(6,679,769,027)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,653,465,070)
分 配 準 備 積 立 金	8,896,812,909

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は293,429,867円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	506,234,458円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,469,601,046
(c) 収益調整金	12,333,234,097
(d) 分配準備積立金	3,920,977,405
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	21,230,047,006
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	8,618.69
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

世界インパクト投資マザーファンド

第8期（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年8月26日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主に世界の株式の中から、社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に投資します。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■運用指図にかかる権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス （配当込み、円換算ベース）		株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	円	騰落率		騰落率			
4期（2020年8月11日）	16,189	15.2	153.65	14.3	90.7	3.7	35,107
5期（2021年8月10日）	23,372	44.4	210.08	36.7	89.3	6.0	72,432
6期（2022年8月10日）	23,045	△ 1.4	228.31	8.7	89.0	6.4	91,143
7期（2023年8月10日）	25,274	9.7	266.28	16.6	94.5	2.4	87,177
8期（2024年8月13日）	29,170	15.4	317.84	19.4	96.3	2.0	79,163

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIオールカントリー・ ワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 株 比	投 資 信 託 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 8月10日	円 25,274	% —	266.28	% —	% 94.5	% 2.4
8月末	25,397	0.5	271.42	1.9	94.9	2.1
9月末	24,439	△ 3.3	265.55	△ 0.3	94.1	2.2
10月末	23,170	△ 8.3	256.76	△ 3.6	94.4	1.8
11月末	25,545	1.1	275.71	3.5	94.8	2.1
12月末	26,732	5.8	280.30	5.3	95.0	1.9
2024年 1月末	27,083	7.2	295.33	10.9	95.7	1.9
2月末	28,710	13.6	310.29	16.5	95.9	2.1
3月末	29,601	17.1	322.81	21.2	95.8	2.2
4月末	29,735	17.7	327.44	23.0	96.6	1.3
5月末	30,656	21.3	334.53	25.6	97.2	1.2
6月末	31,441	24.4	354.18	33.0	97.0	1.3
7月末	30,525	20.8	334.58	25.6	95.8	1.7
(期 末) 2024年 8月13日	29,170	15.4	317.84	19.4	96.3	2.0

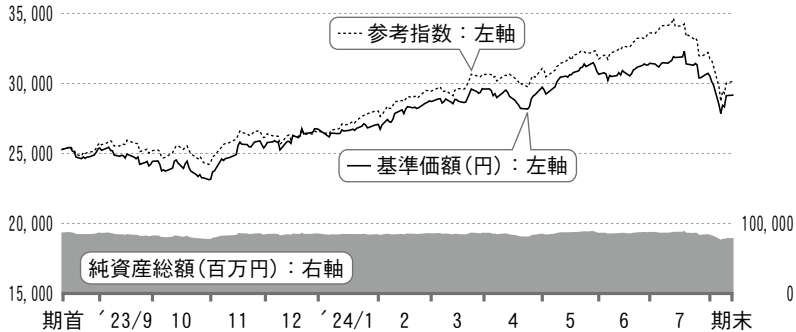
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

基準価額等の推移



期首	25,274円
期末	29,170円
騰落率	+15.4%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。
 ※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

当ファンドは、主に世界の株式の中から、社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に投資を行いました。

<p>上昇要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保有している株式が上昇したこと <p>世界最大級のインターネットドメイン・レジストラであり、中小事業者向けのウェブ戦略を支援する包括的サービスを提供する米国のレンタルサーバーサービス会社ゴードディは、堅調な業績を発表したことが好感され、株価が上昇しました。</p> <p>また、米国の空調管理システムメーカーであるトレイン・テクノロジーズは、市場予想を上回る2024年の業績ガイダンス（会社が発表する業績予想）と株主還元策を発表したことが好感され、株価が上昇しました。</p> <p>そして、特権アクセス管理（PAM；組織の情報システムにおける重要なシステム設定やファイル操作を認められた管理者権限アカウントの保護管理）に特化したイスラエルのセキュリティソフトウェア企業であるサイバーアーク・ソフトウェアの株価は、高い成長率と市場予想を上回る業績を発表したことが好感され、株価が上昇しました。</p> ・日本と海外の中央銀行の政策の格差などから、投資国通貨が対円で上昇したこと
<p>下落要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保有している株式が下落したこと <p>患者と地域のプライマリーケア医師（PCP）とを繋ぐプラットフォームを提供する米国のヘルスケア・サービス企業のアジロン・ヘルスは、市場予想を下回る業績を発表したことに加え、通期の業績ガイダンスを引き下げたことが嫌気され、株価が下落しました。</p> <p>また、飼料や栄養成分の加工、バイオ燃料の製造を手掛ける米国企業のダーリン・イングredientsは、業績が悪化し、株価が下落しました。</p> <p>米国の遺伝子機能・変異の解析ツール開発会社であるイルミナは、アクティブリスト（物言う株主）との対立、経営者の交代など、企業経営を巡る不確実性が高まったことが嫌気されて、株価が下落しました。</p>

▶ 投資環境について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

株式市場は、上昇しました。為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

グローバル株式市場

米国の力強い経済を示す経済指標の結果を受け、利下げ期待が後退し下落する場面や、中東情勢の緊迫化、米中対立の激化と米国大統領選挙を巡る不確実性等のマクロ要因が意識され下落する場面がありました。しかし、期を通して見ると、注目を集めた生成AI関連株や半導体銘柄が上昇をけん引しました。

期末では日銀が金利引き上げを発表し、円キャリー資金の巻き戻しが懸念され急落しましたが、その後の日銀のハト派（景気を重視する立場）的な発言を受けて上昇に転じました。

為替市場

米ドル・円は米ドル高・円安となりました。総じて堅調な経済指標が続く中、FRB（米連邦準備制度理事会）の引締めの姿勢の継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。

日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

▶ ポートフォリオについて（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

個別銘柄

処方薬やワクチン、動物用健康商品を扱うグローバル・ヘルスケア商品会社のメルクの新規購入を実施しました。

一方、米国の住宅向け窓及びドアメーカーのPGTイノベーションズの全売却を実施しました。

ポートフォリオの特性

国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）における17の目標のうち、「衣食住の確保」、「生活の質向上」、「環境問題」の3つのカテゴリーに注目して投資を行いました。

また、この3つのカテゴリーの中から、それぞれ3～4種類の投資テーマを設定し、11の投資テーマに基づき、地球環境問題や世界の社会的課題の解決につながる革新的な技術や事業を手掛け、新しい市場を切り開いているインパクト企業に厳選投資しました。

ザイレム

水問題の解決に注力する水処理技術のリーディングカンパニー。上下水道用の製品やソリューションの提供により効率的な水浄化サイクルの実現に取り組む同社は、エヴォクア・ウォーター・テクノロジーズを買収したことで、産業向け高純度の水の提供や、産業排水の処理、上水道の浄化などの分野が事業ポートフォリオに加わり、水問題に関して多角的なアプローチができる点を社会的インパクトとして評価しています。

組入上位銘柄

KPI（重要業績評価指標）：2019年以来再利用可能に処理した水の量（単位：十億立方メートル）

ポストン・サイエンティフィック

心血管疾患治療の分野におけるリーディング・プレーヤーである同社は、開胸手術により患者への負担を軽減することができる低侵襲治療に用いられる埋め込み型デバイスやバルーンカテーテルを製造・販売しており、患者の生活の質の向上に貢献する点を社会的インパクトとして評価しています。

KPI：同社のサービスを受けた患者数

ESG（インパクト投資）を主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

投資テーマに貢献すると評価される企業の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年7月31日時点の実際組入比率は97.5%です。

インパクト投資に関する達成状況

当ファンドの実質的な運用を担うウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー（以下、「ウエリントン」といいます）が運用するインパクト投資の株式戦略で2023年1月1日から2023年12月31日までの期間で達成したインパクト投資の成果事例としては、以下のものが挙げられます。

- 発展途上国の1億8,100万人以上にデジタルへのアクセスを実現
- 再生可能エネルギーの生産により9,090万トンの温室効果ガスを削減、130テラワットの再生可能エネルギーに相当
- 約14.5万戸の低価格帯住宅を供給または融資
- サイバーセキュリティの技術と機器で70万件以上の企業または個人の情報を保護
- 2億1,300万人以上の患者にヘルスケア製品・サービスを提供
- 5,180万人の教育、職業訓練、就労機会を支援
- 資源の効率化により約6億120万トンの温暖化ガス排出量を削減
- 54億立方メートル以上の水を供給または浄化処理
- 十分なサービスを受けられていない個人および企業の9,740万人に金融サービスを提供

※上記達成状況の計測に関する留意事項

- ・ 保有銘柄企業がインパクトに関するKPIを開示していない場合は、上記の集計統計には含まないことで保守的に見積もっている場合があります。
- ・ インパクトに関するKPIは全て、一般に入手可能な情報から入手したものです。上記の計算においてファンドの所有持分を考慮しておりません。これは、当戦略が投資する企業のインパクトの100%を表すものとしております。
- ・ 集計されたKPIは、当戦略が関連すると考える基準を起点としております。これらはあくまで参考であり、社会と環境に提供される便益に関する当戦略のKPIの同等性を示唆するものではありません。
- ・ 上記計測期間におけるデータが未入手である場合は前年のデータを使用することがあります。

- ・上記計数は、当戦略の代表口座に関するものであり、情報提供のみを目的としております。将来、変更される可能性があり、将来のポートフォリオの特性やリターンを示すものではありません。

※上記の記載内容に関しては後述の《留意事項》をご参照ください。

ESG（インパクト投資）を主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

ウエリントンのスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

ESGは、1つまたは複数の環境、社会、コーポレート・ガバナンスの問題を指す広義な用語です。ウエリントンでは、ESGを投資判断のために適切に評価すべき数多くの要素の中の1つとして考え、ESGの分析とインテグレーションは、投資リターンの向上とリスクの軽減の両方に貢献すると考えています。

ESG分析

ウエリントンのESG分析は独立した専門チーム（ESGリサーチチーム）に一元化されており、すべてのポートフォリオ・マネージャーと運用チームが利用できます。このようにして、ESG分析は共有された責任として位置付けられています。

ESGリサーチチームは、ESG分析と見通しの精度を高め、それらを各運用チームに共有することを主眼とするグローバルな専門チームで、セクターごとに分けられたスペシャリストで構成されています。

ESGアナリストは、各々のカバレッジの中から重要と判断される項目についてボトムアップの分析を行い、グローバル産業アナリストやクレジットアナリストと緊密に連携してESGの各項目に関する情報を収集し、運用チームが一連の考察をそれぞれの運用アプローチに組み込めるよう支援します。

運用体制

ウエリントンでは、各運用チームの裁量を尊重するため、トップダウンで全社的な投資判断を行う最高投資責任者（CIO）を設けておりません。その代わりに、ポートフォリオ・マネージャーと運用チームは、運用アプローチの独自の投資哲学とプロセスをそれぞれ堅持し発展させ

ています。こうした体制を通じて、運用チームがお客様のために追求した運用成果を実現できると考えています。

また、異なる運用哲学を持つチームが投資アイデアを共有し闊達に意見を交わすことで、運用を取り巻く議論の強化に繋がると考えています。

インテグレーション

各運用チームは、各チームの運用アプローチに即した形で適切にESGリサーチを投資判断に組み込んでいます。多くの運用チームにとって、ESGリサーチは投資価値を評価するためのインプットや視点の一つとなっています。

ESGのインプットが各運用プロセスで持つ重み・重要性は、ESGの項目、資産の内容、運用哲学やプロセスによって大きく異なっています。運用においてESGを考慮することは、特定の証券の投資テーマやポートフォリオに占めるウェイト、議決権行使や企業とのエンゲージメント活動において明確化します。

これら個別のESG評価を行うことで、運用プロセスにおいてESGインテグレーションがより本質的なものになると考えています。

議決権行使

議決権行使は、ウエリントンのグローバル・ガイドラインに則って、投資先企業や議案の内容などの固有の状況と、企業がグッドガバナンスを遂行するという想定のもとで評価されます。

ここでは、一般的なベストプラクティスに照らし、かつ投資先企業や議案の固有の状況を加味しながら行使内容を決定します。

なお、ウエリントンのスチュワードシップ方針に関する詳細は、下記ウェブサイト（英語）をご参照ください。

<https://www.wellington.com/en/sustainability/stewardship-and-esg-integration>

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ウエリントンが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

■エンゲージメント実施件数：242件

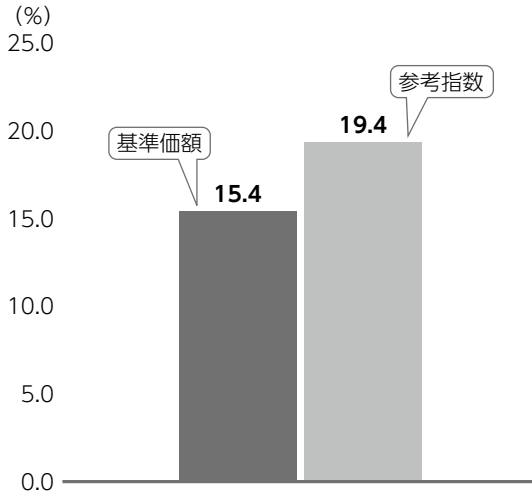
■ポートフォリオに組み入れた企業数：76社

■ポートフォリオ組入れ候補への実施：45件

※上記の記載内容に関しては後述の《留意事項》をご参照ください。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年8月11日から2024年8月13日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

継続的な調査を通じて、広範の地域および投資テーマにおいて多くの投資機会を発掘します。引き続き、投資テーマ別調査の拡大に取り組み、革新的な技術を有する企業、安定成長が見込まれる企業および継続可能な競争優位性を有する企業に注目し、ビジネス・サイクルおよび投資テーマの分散に努めます。

《留意事項》

『インパクト投資に関する達成状況』および『スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容』は、当ファンドの運用に用いられるウエリントンのインパクト投資（株式戦略）をベースとした内容となっており、当ファンドの実際の内容と異なる場合があります。

また、『インパクト投資に関する達成状況』および『スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容』は、「グローバル・インパクト・レポート」（英語版）から抜粋した内容を日本語に翻訳したものとなります。

なお、「グローバル・インパクト・レポート」は、ウエリントンが年に1回作成するレポートです。

インパクトに関する内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、上記の内容は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年8月11日から2024年8月13日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	8円 (8) (0)	0.030% (0.030) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5 (5) (0)	0.019 (0.019) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (11) (1)	0.043 (0.041) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回数・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	25	0.091	

期中の平均基準価額は27,673円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

世界インパクト投資マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年8月11日から2024年8月13日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株	千円	千株	千円
		789.2	2,845,271	433.3	1,173,348
国外	ア メ リ カ	百株 14,686.23 (156.19)	千アメリカ・ドル 104,588 (-)	百株 32,584.96	千アメリカ・ドル 192,811
	カ ナ ダ	百株 19.59	千カナダ・ドル 189	百株 1,532.72	千カナダ・ドル 15,843
	オーストラリア	百株 5,632.83 (313.6)	千オーストラリア・ドル 1,304 (81)	百株 8,022.55	千オーストラリア・ドル 2,177
	香 港	百株 163	千香港・ドル 776	百株 5,608	千香港・ドル 13,703
	台 湾	百株 2,450	千台湾・ドル 86,509	百株 2,117.49	千台湾・ドル 127,680
	イ ギ リ ス	百株 11,206.67	千イギリス・ポンド 8,894	百株 1,579.19	千イギリス・ポンド 5,251
	ス イ ス	百株 236.96 (-)	千スイス・フラン 1,707 (△ 283)	百株 165.77	千スイス・フラン 1,171
	ケ ニ ア	百株 -	千ケニア・シリング -	百株 171,143.71	千ケニア・シリング 234,702
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 16.89	千スウェーデン・クローナ 538	百株 82.11	千スウェーデン・クローナ 2,601
	イ ン ド	百株 97.7	千インド・ルピー 19,541	百株 404.27	千インド・ルピー 100,029
	イ ン ド ネ シ ア	百株 23,803	千インドネシア・ルピア 11,552,837	百株 132,763	千インドネシア・ルピア 71,939,301
	ブ ラ ジ ル	百株 333 (-)	千ブラジル・リアル 638 (△ 940)	百株 24,865	千ブラジル・リアル 43,001
	韓 国	百株 16.54	千韓国・ウォン 764,636	百株 24.36	千韓国・ウォン 978,505
	中 国	百株 -	千オフショア・人民元 -	百株 892.58	千オフショア・人民元 23,882

世界インパクト投資マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	南 ア フ リ カ	百株 —	千南アフリカ・ランド —	百株 25,723.17	千南アフリカ・ランド 62,543
	バングラディッシュ	百株 —	千バングラディッシュ・タカ —	百株 13,630.75	千バングラディッシュ・タカ 323,442
国	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	アイルランド	109.99	824	182.29	1,458
	オランダ	2,283.45	15,374	3,123.76	8,828
	フランス	9.94	164	261.78	5,116
	ドイツ	713.56	2,311	512.87	1,774
	スペイン	(374.36 34.76)	(683 —)	1,612.42	2,120
	フィンランド	—	—	28,737.74	8,938
	そ の 他	(273.54 —)	(△ 2,699 117)	107.42	1,054

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	SUN COMMUNITIES INC	口 17,133	千アメリカ・ドル 2,249	口 30,008	千アメリカ・ドル 3,526
		LINEAGE INC	27,096	2,199	—	—

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年8月11日から2024年8月13日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	67,999,042千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	81,265,084千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.83

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年8月11日から2024年8月13日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年8月11日から2024年8月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年8月13日現在)

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
建設業 (36.1%)	千株	千株	千円
積水ハウス	—	288.9	981,104
電気機器 (23.0%)	—	281.3	623,642
ルネサスエレクトロニクス	—	—	—
不動産業 (-)	348.5	—	—
カチタス	—	134.2	1,111,176
サービス業 (40.9%)	—	—	—
リクルートホールディングス	—	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	評 価 額
	348.5	704.4	2,715,922
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘 柄	3 銘 柄 < 3.4% >

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

世界インパクト投資マザーファンド

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
FIRST SOLAR INC	500.66	318.2	6,975	1,027,828	半導体・半導体製造装置
ABBOTT LABORATORIES	1,558.7	780.17	8,410	1,239,163	ヘルスケア機器・サービス
AUTODESK INC	405.49	412.64	9,885	1,456,546	ソフトウェア・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	946.12	835.88	11,334	1,670,030	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FORTINET INC	614.75	—	—	—	ソフトウェア・サービス
F5 INC	633.5	533.56	10,094	1,487,312	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GODADDY INC - CLASS A	2,061.96	1,098.93	17,413	2,565,726	ソフトウェア・サービス
GSK PLC-SPON ADR	—	1,589.62	6,409	944,353	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WABTEC CORP	1,331.19	1,022.38	15,888	2,341,056	資本財
XYLEM INC	1,853.84	1,447.16	18,451	2,718,613	資本財
WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	369.42	—	—	—	資本財
HA SUSTAINABLE INFRASTRUCTUR	2,074.36	1,892.02	5,715	842,164	金融サービス
BLOCK INC	690.11	766.21	4,680	689,665	金融サービス
HUBBELL INC	517.98	343.68	12,828	1,890,157	資本財
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	590.25	333.98	4,739	698,270	資本財
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	—	311.59	5,777	851,257	ヘルスケア機器・サービス
LAUREATE EDUCATION INC	8,406.36	6,366.71	9,250	1,363,017	消費者サービス
SOLAREdge TECHNOLOGIES INC	369.33	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ELI LILLY & CO	206.26	131.42	11,622	1,712,462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ETSY INC	458.49	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
ONEMAIN HOLDINGS INC	1,760.69	1,108.56	4,922	725,208	金融サービス
MERCK & CO. INC.	—	906.05	10,281	1,514,928	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DARLING INGREDIENTS INC	1,766.05	2,072.39	7,317	1,078,176	食品・飲料・タバコ
AGILON HEALTH INC	4,766.76	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PGT INNOVATIONS INC	3,807.03	—	—	—	資本財
NATIONAL VISION HOLDINGS INC	3,595.94	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
POWERSCHOOL HOLDINGS INC-A	5,379.01	3,106.73	7,011	1,033,131	ソフトウェア・サービス
NEXTRACKER INC-CL A	—	1,451.83	5,659	833,831	資本財
CAVCO INDUSTRIES INC	309.05	—	—	—	耐久消費財・アパレル
VERALTO CORP	—	875.53	9,323	1,373,727	商業・専門サービス
INSULET CORP	234.78	395.83	7,443	1,096,737	ヘルスケア機器・サービス
WASTE CONNECTIONS INC	—	442.3	7,960	1,172,967	商業・専門サービス
GLOBE LIFE INC	1,349.11	945.79	8,653	1,275,077	保険
TETRA TECH INC	637.71	436.19	9,829	1,448,284	商業・専門サービス
CROWN HOLDINGS INC	—	830.62	7,110	1,047,603	素材
ILLUMINA INC	456.82	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DANAHER CORP	425.29	456.31	12,192	1,796,458	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADTALEM GLOBAL EDUCATION INC	1,648.11	1,654.15	11,820	1,741,640	消費者サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3,401.26	2,361.83	17,935	2,642,651	ヘルスケア機器・サービス
NOMAD FOODS LTD	4,831.85	4,600.08	8,588	1,265,407	食品・飲料・タバコ
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	1,226.67	1,449.41	11,960	1,762,264	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECNOGLASS INC	—	1,225.98	6,777	998,555	資本財
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	809.87	443.17	12,005	1,768,886	ソフトウェア・サービス
TRANE TECHNOLOGIES PLC	719.29	500.23	16,652	2,453,528	資本財
POPULAR INC	1,303.94	828.33	7,869	1,159,438	銀行
小 計	株 数 銘柄数	株 数 銘柄数	金額 —	金額 —	比率 <65.3%>
	62,018	44,275.46	350,794	51,686,131	
	37銘柄	36銘柄	—	—	

世界インパクト投資マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数		評価額		
	株数	金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ) STANTEC INC	百株 1,513.13	百株 —	千カナダ・ドル —	千円 —	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	—	—	
(オーストラリア) CLEANAWAY WASTE MANAGEMENT L	百株 30,632.76	百株 28,556.64	千オーストラリア・ドル 8,195	千円 794,578	商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28,556.64	8,195	794,578 <1.0%>	
(香港) HANGZHOU TIGERMED CONSULTING	百株 5,445	百株 —	千香港・ドル —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	—	—	
(台湾) CHROMATE INC MEDIATEK INC	百株 6,980 2,529.79	百株 8,170 1,672.3	千台湾・ドル 242,649 196,495	千円 1,101,068 891,636	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,842.3	439,144	1,992,704 <2.5%>	
(イギリス) GENUS PLC BEAZLEY PLC CRODA INTERNATIONAL PLC	百株 1,908.02 — 842.82	百株 2,096.52 10,281.8 —	千イギリス・ポンド 3,668 7,526 —	千円 690,085 1,415,617 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 保険 素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,378.32	11,195	2,105,702 <2.7%>	
(スイス) LANDIS+GYR GROUP AG	百株 1,202.25	百株 1,273.44	千スイス・フラン 9,741	千円 1,656,303	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,273.44	9,741	1,656,303 <2.1%>	
(ケニア) SAFARICOM PLC	百株 171,143.71	百株 —	千ケニア・シリング —	千円 —	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	—	—	
(スウェーデン) MIPS AB	百株 667.62	百株 602.4	千スウェーデン・クローナ 28,710	千円 401,945	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	602.4	28,710	401,945 <0.5%>	
(インド) SHRIRAM FINANCE LTD	百株 2,326.66	百株 2,020.09	千インド・ルピー 601,198	千円 1,058,110	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,020.09	601,198	1,058,110 <1.3%>	
(インドネシア) BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	百株 408,940.09	百株 299,980.09	千インドネシア・ルピア 140,390,682	千円 1,305,633	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	299,980.09	140,390,682	1,305,633 <1.6%>	
(ブラジル) TELEFONICA BRASIL S.A. YDUQS PARTICIPACOES SA	百株 12,155 22,064	百株 9,687 —	千ブラジル・レアル 49,054 —	千円 1,314,511 —	電気通信サービス 消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,687	49,054	1,314,511 <1.7%>	
(韓国) SAMSUNG SDI CO LTD	百株 152.95	百株 145.13	千韓国・ウォン 4,636,903	千円 498,930	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	145.13	4,636,903	498,930 <0.6%>	

世界インパクト投資マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国) SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A	百株 892.58	百株 —	千円 —	千円 —	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数 892.58 銘柄数 1	株数 — 銘柄数 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	
(南アフリカ) OLD MUTUAL LTD VODACOM GROUP LTD	百株 117,149.46 15,111.73	百株 95,274.04 11,263.98	千南アフリカ・ランド 111,851 110,015	千円 902,643 887,823	保険 電気通信サービス
小計	株数 132,261.19 銘柄数 2	株数 106,538.02 銘柄数 2	外貨建金額 221,867 邦貨換算金額 —	外貨建金額 1,790,466 邦貨換算金額 —	
(バングラディシュ) GRAMEENPHONE LTD	百株 13,630.75	百株 —	千バングラ ディッシュ・タカ —	千円 —	電気通信サービス
小計	株数 13,630.75 銘柄数 1	株数 — 銘柄数 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC	百株 658.99	百株 586.69	千ユーロ 4,743	千円 763,875	資本財
小計	株数 658.99 銘柄数 1	株数 586.69 銘柄数 1	外貨建金額 4,743 邦貨換算金額 —	外貨建金額 763,875 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…オランダ) SIGNIFY NV WOLTERS KLUWER AALBERTS NV ARCADIS NV	百株 2,501.58 — 1,754.75 —	百株 — 497.07 1,308.68 1,610.27	千ユーロ — 7,456 4,365 9,975	千円 — 1,200,722 703,061 1,606,474	資本財 商業・専門サービス 資本財 商業・専門サービス
小計	株数 4,256.33 銘柄数 2	株数 3,416.02 銘柄数 3	外貨建金額 21,797 邦貨換算金額 —	外貨建金額 3,510,257 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE	百株 692.53	百株 440.69	千ユーロ 9,309	千円 1,499,214	資本財
小計	株数 692.53 銘柄数 1	株数 440.69 銘柄数 1	外貨建金額 9,309 邦貨換算金額 —	外貨建金額 1,499,214 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…ドイツ) INFINEON TECHNOLOGIES AG	百株 2,227.94	百株 2,428.63	千ユーロ 7,353	千円 1,184,270	半導体・半導体製造装置
小計	株数 2,227.94 銘柄数 1	株数 2,428.63 銘柄数 1	外貨建金額 7,353 邦貨換算金額 —	外貨建金額 1,184,270 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…スペイン) EDP RENOVAVEIS SA	百株 3,395.81	百株 2,192.51	千ユーロ 3,071	千円 494,667	公益事業
小計	株数 3,395.81 銘柄数 1	株数 2,192.51 銘柄数 1	外貨建金額 3,071 邦貨換算金額 —	外貨建金額 494,667 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…フィンランド) NOKIA OYJ	百株 28,737.74	百株 —	千ユーロ —	千円 —	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数 28,737.74 銘柄数 1	株数 — 銘柄数 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	
(ユーロ…その他) DSM-FIRMENICH AG	百株 608.59	百株 774.71	千ユーロ 9,083	千円 1,462,802	素材
小計	株数 608.59 銘柄数 1	株数 774.71 銘柄数 1	外貨建金額 9,083 邦貨換算金額 —	外貨建金額 1,462,802 邦貨換算金額 —	
ユーロ通貨計	株数 40,577.93 銘柄数 8	株数 9,839.25 銘柄数 8	外貨建金額 55,359 邦貨換算金額 —	外貨建金額 8,915,088 邦貨換算金額 —	
合計	株数 917,884.25 銘柄数 64	株数 525,138.14 銘柄数 57	外貨建金額 — 邦貨換算金額 —	外貨建金額 73,520,107 邦貨換算金額 —	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

世界インパクト投資マザーファンド

(3) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%	
SUN COMMUNITIES INC	76,721	63,846	8,308	1,224,141	1.5	
LINEAGE INC	—	27,096	2,326	342,780	0.4	
小 計	口 数 ・ 金 額	76,721	90,942	10,634	1,566,922	2.0
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	2銘柄	<2.0%>		
合 計	口 数 ・ 金 額	76,721	90,942	—	1,566,922	2.0
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	2銘柄	<2.0%>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
株 式	76,236,030	95.2
投 資 信 託 証 券	1,566,922	2.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,300,295	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	80,103,249	100.0

※期末における外貨建資産（76,042,794千円）の投資信託財産総額（80,103,249千円）に対する比率は94.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.34円、1オーストラリア・ドル=96.95円、1台湾・ドル=4.537円、1イギリス・ポンド=188.09円、1スイス・フラン=170.02円、1ケニア・シリング=1.141円、1スウェーデン・クローナ=14.00円、1インド・ルピー=1.76円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・レアル=26.796円、100韓国・ウォン=10.76円、1南アフリカ・ランド=8.07円、1ボツワナ・プーラ=10.913円、1ユーロ=161.04円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年8月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	80,233,250,445円
コール・ローン等 株 式(評価額)	2,155,735,567
投 資 証 券(評価額)	76,236,030,495
未 収 入 金	1,566,922,966
未 収 配 当 金	185,301,659
(B) 負 債	89,259,758
未 払 金	1,069,743,887
未 払 解 約 金	130,870,849
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	938,873,038
元 本	79,163,506,558
次 期 繰 越 損 益 金	27,138,361,915
(D) 受 益 権 総 口 数	52,025,144,643
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	27,138,361,915口
	29,170円

※当期における期首元本額34,492,583,361円、期中追加設定元本額610,722,444円、期中一部解約元本額7,964,943,890円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

世界インパクト投資ファンド	11,049,073,778円
世界インパクト投資ファンド(資産成長型)	15,650,558,442円
SMDAM・世界インパクト投資オープン<適格機関投資家限定>	438,729,695円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年8月11日 至2024年8月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,130,311,596円
受 取 配 当 金	1,129,863,258
受 取 利 息	116,908
そ の 他 収 益 金	413,405
支 払 利 息	△ 81,975
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	11,176,248,515
売 買 益	19,483,117,721
売 買 損	△ 8,306,869,206
(C) そ の 他 費 用 等	△ 35,607,982
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	12,270,952,129
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	52,684,462,538
(F) 解 約 差 損 益 金	△13,960,774,596
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,030,504,572
(H) 合 計(D + E + F + G)	52,025,144,643
次 期 繰 越 損 益 金(H)	52,025,144,643

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。